



2019-2020 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2019-2020 年度 RI テーマ



第 2780 地区

ガバナー

杉岡 芳樹

第 3 グループガバナー補佐

渡邊 昭

- 創 立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
- 第 66 代 会長 / 藤田 浩二
- 幹事 / 吉野 貴美
- 事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
- 例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 24 第 31889 例会 2020 年 1 月 15 日 天候 晴れ

ロータリーソング「それでこそロータリー」

《会長報告》

- ・米山記念奨学会より、米山功労クラブの表彰をいただきました。
- ・インターアクトクラブの学生より、海外研修のお土産、台湾のお菓子が届きました。お召し上がりください。
- ・箱根カントリークラブより、藤沢 RC へのご利用案内が参りました。
- ・大西会員がお元気になられて、ご出席くださいました。後程ご挨拶いただきます。



《委員会報告》

- ・大野木 R 財団資金推進委員
地区の R 財団関連委員会よりのお知らせです。昨年、地区の R 財務委員長にお越しいただき、皆様からいただいた寄付がどのように使われているか、お話いただきました。皆様が送りだして下さった

R 財団奨学生が、帰国して、報告会を開催します。2 月 2 日です。どのようなことを学んできたか、より多くの方に知っていただきたいので、ぜひご参加下さい。

・棕梨 会員

カンボジア奉仕への支援、いろいろありがとうございました。胡椒をお土産に購入してきましたので、ひとつづつお持ちください。これは、NCCC の子ども達が選別しパッキングして販売しています。大変おいしい胡椒で、食べてもらうことで支援になります。今年も医療奉仕を予定しています。後日、卓話で 報告をさせていただきます。



今後ともよろしくお願い致します。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
12月18日	45(44)名	28名	16名	63. 64%	0名	28名	63. 64%
1月15日	45(44)名	28名	16名	63. 64%			

・瀧澤 地区研修委員

IMについてお話いたします。IMとは、インターシティミーティング、あるいはイントラシティミーティングのことで、第3グループ9つのグループで行う、ガバナー補佐主催のミーティングとなります。今年度は、藤沢東 RC がホストで、3月22日に開催されます。次年度は藤沢 RC がホストとなり、準備企画をします。次年度ガバナー補佐の市川様との協議で、2021年2月13日が第一候補日となっています。クラブ丸となって協力し合っの企画運営が必要となります。ぜひ今年のIMにご参加いただき、IMとはどのようなものか、体験していただき、次年度に繋げていきたいです。よろしくお願い致します。

・広島 雑誌・広報委員長

今月もロータリーの友、ガバナー月信が配布されました。各地区の地区大会の様子が掲載されていますので、ご一読下さい。マイロータリーの登録も目標に至っておりませんので、未登録の方、よろしくお願い致します。

《お祝い》

会員誕生日 1月20日 大西 勝彦 会員



足掛け二年欠席しております、ご無沙汰いたしました。皆様よりお声がけいただき、ありがとうございます。救急入院して、健康には自信があって、これで81歳になるのですが、80の坂を超えるのは大変なのだと思感しました。自分としては、だいぶ回復してきたと思います。久しぶりに「四つのテスト」を唱和して、ロータリアンとして戻ってまいりました。よれからもよろしくお願い致します。

米山功労者表彰 今井 重信会員 第7回



米山奨学金の贈呈



《スマイル報告》

藤田 浩二 会長

大西さんお久しぶりです。

本日、クラブ協議会活動報告、各委員長の皆様宜しくお願い致します。

今井 重信 会員

新年おめでとうございます。年末年始ご無沙汰しました。今年もよろしくお願い致します。

大西 勝彦 会員

皆さん、長らくご無沙汰いたしました。平成30年(2018)10月に急性肺炎にかかり、4日間サンズの川を泳ぎできました。今日から復帰させていただきました。よろしくお願い致します。

新堀 きよみ 会員

お正月早々にかぜをひいてしまい、声が出なくなりました。PCの新年会も欠席で…。

申し訳ありません。

《小話 3分間スピーチ》

田中 正明 会員



今年、オリンピックイヤーということで盛り上がると思います。64年の東京オリンピックから、56年になります。私が高校生の時、東京オリンピック江の島のセーリング会場が決定しました。モータリゼーションが始まるということで、我が家が江の島の東浜に所有していた土地3千坪の松林を全部開拓して、駐車場にしました。私は下働きで大変は働かされました。

当時、セーリングは世界の富裕層がやるもので、あまり人気がなく、観客は砂浜に座ってみていたような記憶があります。江の島の東浦に大規模なインフラが行われました。当時は漁村で、自然豊かでした。水が澄んでいて、磯に漁船が停まり、生簀に魚を見に行ったりしました。橋は木造で、有料でしたが、オリンピックが決まって、現在の車道と歩道に分かれたコンクリート製になりました。

今回のオリンピックは、東京も江の島も社会的インフラではなく、ソフトの整備が盛んです。新しい時代の取り組みとして、無人自動運転のバスが運行されます。64年大会で江の島は、大変整備されましたが、その後20年は停滞し、夏の海水浴シーズンしか人が来ませんでした。夏の2ヶ月で1年分を稼ぐという状態でした。今大会はどうでしょうか。渚プランで周辺が開発され、千八百万人の来場者があります。知名度が上がり、オリンピック開催に意義があります。海外からも注目され、観光都市としても注目され、今後持続的な繁栄を迎えるのではないのでしょうか。今年が勝負の年となります。皆さんも江の島を訪れ、ヨット競技を見ていただけたら、ありがたいです。

《クラブ協議会》

上半期 クラブ委員会活動報告



上半期活動報告書を作成、配布しております。



第36回米山功労クラブの感謝状をいただきました。

本日のお料理



クリスタルホテル
名物のカレーライス